

## 令和4年度 第2回 教育課程編成委員会議事録

- 日時 令和5年2月24日（金）14:40～15:50
- 場所 学校法人 ほっかいどう学院 くしろせんもん学校 3階 第7講義室
- 出席委員 北構 和代（釧路市私立保育園連合会 副会長、昭和どんぐりの家保育園 園長）  
小野 信一（日本福祉教育・ボランティア学習学会）  
高橋 健一（北海道介護福祉士会釧路支部 支部長、  
道東勤医協 老人保健施設ケアコートひまわり介護長）
- オブザーバー 住尾 盛（釧路市PTA連合会 顧問、昭和中央2丁目町内会 会長）
- 欠席委員 山本 綾子（釧路聖母幼稚園 園長、釧路市私立幼稚園連合会理事・会計）  
戸田 竜也（北海道教育大学釧路校 教育学部 准教授）  
高橋 功成（社会福祉法人釧路愛育協会 常務理事、養護老人ホーム長生園 園長、  
特別養護老人ホーム武佐の里 園長、釧路地区老人福祉施設協議会 副会長）
- 出席職員 杉村 典史（くしろせんもん学校 校長）  
武藤 篤訓（くしろせんもん学校 副校長）  
氏原 陽子（くしろせんもん学校 こども環境科 学科長）  
赤神 正倫（くしろせんもん学校 こども環境科 教員）  
伊東 利恵（くしろせんもん学校 介護環境科 教員）  
長谷 由香（くしろせんもん学校 介護環境科 教員）  
若生 みゆき（くしろせんもん学校 事務主任）
- 配付資料 ①レジュメ（委員名簿・次第など）  
②令和4年度 第1回 教育課程編成委員会議事録  
③資料1～5（ホチキス止め）  
④両学科資料  
⑤令和4年度新聞記事

### 1. 開会（司会：氏原）

### 2. 次第

#### (1) 挨拶（杉村）

#### (2) 令和4年度 第1回 教育課程編成委員会の議事録の確認

#### (3) 経過報告（杉村）

①学校全体に関わること

②学生に関わること

#### (4) 今年度の教育課程と来年度の教育課程に関わって（企業連携を含めて）

①報告 ・こども環境科（氏原）

・介護環境科（伊東）

#### (5) 委員の皆様から教育課程の編成についての意見交換

#### (6) 質疑応答

#### 小野委員から質問

①今年は、こども環境科でも地域福祉論の授業で関わった。介護環境科での経験をこども環境科に沿ったカリキュラムになるよう考えた。学生の評価と来年度の実施予定を知りたい。

②実習が中止になってしまった学生は、どのような状況からか？

③介護環境科の認知症カフェでの交流について、大変好評だった声があったことを報告したい。

④釧路市おもちゃライブラリーに関わりがあり、そこに学生が参加して見学や交流ができれば良いと思う。

**学校側回答（伊東）**

認知症カフェの交流は、継続して参加希望。

**（氏原）**

地域福祉論の授業について、「すごく刺激になった」という学生の声があった。おもちゃライブラリーは、昨年ゼミで訪問させてもらった。

実習中止者について、体調不良やメンタルの不調が主。卒業後に単位履修での資格取得を考えている。

**高橋健一委員より質問**

虐待について、学校での教育内容は？また、校外実習とは？

**学校側回答（伊東）**

「介護の基本」「社会の理解」「地域福祉論」などで勉強している。意識を高めていかなければいけない部分なので、今後、積極的に調べ学習など取り入れていきたい。

コロナ禍での校外実習は、施設の協力があり行かせてもらえた。校内実習となると、出来ることが限られるので、本当にありがたい。

**北構委員より意見**

専門学校が「社会に踏み出す前の居場所」と捉えている学生にとっては、実習へ行くための心構えが本来と違うかもしれない。事前に実習先施設に伝える事も一案。

**学校側回答（氏原）**

学生それぞれの苦手さなどを伝えて、配慮をお願いすることがあるかもしれない。

（7）意見交換 特になし

（8）質疑応答 特になし

（9）その他

閉会（司会：氏原）

以上  
（記録：若生）